

令和6年度

聖カタリナ学園高等学校 教育方針

『君と輝く未来のために』

1 スクール・ミッション

❧ 期待される社会的役割、目指すべき学校像 ❧

- ① カトリック精神にもとづく人格教育を重んじ、徳性を磨き、品性を高め、良心に従って生活する真の人間を育てます。
- ② 高い教養を身につけるとともに各学科の専門知識や技能を教え、社会に役立つ人間を育てます。

校訓

誠実 ✦ 心と行いで真実をつくすこと
私たちは、正しく品位ある行動をとります。

高潔 ✦ 気高い心をたもつこと
私たちは、正義と公正をまもります。

奉仕 ✦ まごころをもって人につくすこと
私たちは、喜んで愛の手をさしのべます。

2 スクール・ポリシー

入学から卒業までの教育活動に関する三つの方針

① 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

謙虚に学び、ゆたかな人格を培い、知識・技能を深め、学ぶ喜びを見つける力
(学生の祈り)

ひとのよい点を認め、ひとの過ちをゆるし、ひとの立場を理解して協力できる力
(人に愛を表す祈り)

簡単にあきらめないで、していることに心を集中し、やり始めたことを完成できる力
(ゆるがない意志)

② 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

❖ 編成方針

1年次では、学習習慣を身に付け、総合的な基礎力を高め、個々の適性を見極めます。

2年次以降、個々の進路希望にあった学習を行い、進路実現の実践力を高めます。
各教科、総合的な探究の時間、特別活動、人格教育の連携を図ります。

❖ 実施方針

授業の受け方（予習復習、ノート、態度等）、自学自習などの学習習慣の定着を図ります。

授業では、主体的・対話的で深い学びを実施します。

探究活動、学校行事、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、祈りの時間を重視します。

③ 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

カトリック精神にもとづく人格教育を理解し、自分と他者を愛する心を育もうとする生徒

各学科等の特色を理解し、目的意識をもって真面目に主体的に学ぼうとする生徒

素直な心で人の話を聞き、ルールやマナーを守って規律ある生活をしようとする生徒